

令和7年度

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画書

自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

令和7年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画

[取組方針]

令和7年度は文化ホールと美術館の指定管理が、第5期(令和6～10年度)の2年目となります。両施設の管理及び事業運営に当たっては、区民の芸術文化活動の拠点としての役割を十分認識し、区民に身近な施設としてさらに親しまれるよう、施設の安全確保の徹底と利用者の更なる利便性の向上に努めてまいります。

文化ホールでは11月から2か月間、大ホールの舞台機構の交換工事等を行う予定となっております。美術館については、区において令和5年11月策定の「新たな目黒区民センターの基本計画」に基づく整備の取組として行われた事業公募は、工事費等の急激な高騰で中止となりました。今後、7～8年度に行われる区有施設見直し方針及び見直し計画の改定検討作業と並行して美術館を含む計画の変更等が行われる予定ですが、財団としても引き続き次代に向けて新たな美術館像が確立できるよう、区と丁寧に意見交換を進めてまいります。

事業運営に当たっては、様々な時代の変化に的確に対応し、地域において芸術文化に触れる楽しさや感動を味わえる機会、自らが参加し表現する場となるよう区民や利用者の声を受け止め、新しい発想と創意工夫で取り組んでまいります。

7年度は、インターネットを活用した映像等の配信やソーシャルネットワークサービスを活用した情報発信などに継続的に取り組むとともに、芸術文化に直接触れ合う体験が持つ重要性を踏まえ、優れた実演芸術や美術作品展示の鑑賞機会の提供を行うほか、アウトリーチ事業の充実を図るなど、より多くの区民の皆様が芸術文化に親しむ機会が提供できるよう努めます。

また、計画的な人材育成と就労環境の整備を進め、職員一人ひとりの資質向上と組織の活性化を図ってまいります。

一方、公益法人認定法の改正が行われ、公益法人がより柔軟かつ効率的に運営できるようになります。公益目的事業の収入と費用は中期的に均衡を図ることの明確化や、従来は、特定の公益事業ごとの準備資金の積立でしたが、将来の事業発展・拡充のために利用できる公益充実資金などを規定するもので、7年4月に施行されます。財団としても法改正に適切に対応しながら、自主財源の確保や効率的な事業執行に取り組み、区の支援も得ながら持続可能な経営基盤の強化に努めてまいります。

区においては、芸術文化振興のための計画である「めぐろ芸術文化振興プラン」の7年度改定に向けた検討が進められていますので、財団としての考えを区に伝えてまいります。区の芸術文化振興の一翼を担う公益法人として、身近な地域で誰もが芸術文化に親しみ、心豊かに暮らすことができるよう、区をはじめ関係団体との連携・協力のもと、財団一丸となって事業を展開し、区民の皆様の期待に応えてまいります。

目黒区文化ホール

1 運営方針

(1) 芸術文化の鑑賞、創造、発信の場として、また地域の芸術文化活動団体と協働していくことで、地域に根差したホールとしてコミュニティに寄与する取組を進めます。

(2) 各種事業の実施に当たっては、各年代層の要望に沿っていることや公演のジャンルに偏らないことに留意します。

また、実演芸術団体等と連携・協力し、当館の特性を活かした創造性・発信性のある事業を実施するとともに、親子向けのコンサート「0歳からのコンサート」や、区民の芸術文化に対する関心を高められる「大人のための演劇ワークショップ」、「子ども向けワークショップ(演劇、ダンス)」の実施など、幅広い年代の区民等の活動意欲が発揮できる機会を提供するために、参加型事業の充実を図ります。

(3) 「アウトリーチプログラム」については、区や教育委員会をはじめ、実施する施設との連携を密にしながら、環境や対象に応じたプログラムを実施し、区民が身近な場所で生のパフォーマンスを鑑賞する機会を提供します。

特に、児童・生徒を対象にしたプログラムでは、引き続き、区立小・中学校だけでなく、区内の高校や私立学校も対象とし、芸術性の高い音楽や演奏家との交流を通じて地域の子どもたちの豊かな感性が育まれるように取り組みます。

なお、派遣するアーティストは、当館でコンサートを実施した演奏家に依頼するなど、引き続き当館の鑑賞事業とも連携した運営に努めます

(4) 「目黒区文化祭」及び「めぐろオータムアート」については、行政（目黒区、東京都）や美術館との連携を図り、区民の幅広い芸術文化活動の支援に努めるとともに、区民が芸術文化の活動に出会い、楽しむことのできる機会を提供します。

(5) 広報については、当館の魅力や活動・事業を広く周知するため、幅広い年代が利用するソーシャルネットワークサービスやメールマガジンでの情報発信など、様々な媒体を活用し、効果的かつ効率的な情報発信に努め、引き続きより多くの人が情報を受信できるよう注力してまいります。

また、公式 YouTube チャンネルで公演の映像を公開することで多様な鑑賞機会を提供し、引き続きオンラインでの広報やコンテンツの充実など更に身近で魅力的な当館を発信できるよう努めてまいります。

(6) 事業内容の充実のため、区の補助金や東京都からの助成金の活用を図るとともに、協賛金の獲得や法人及び個人の賛助会員の拡大など、収入の確保を図ってまいります。

また、収支のバランスにも留意しながら、区民等から信頼される堅実な運営に努めてまいります。

(7) 顧客満足度を高める工夫に努め、大ホール、小ホール及び中目黒G Tプラザホールの利用率は90%を目指して運営します。

なお、当館の行政と財団による利用枠は、これまでの一般利用の実績等など、今後の収益の見通しも踏まえ、大ホールが概ね25%、小ホールが概ね15%を目途に運営してまいります。

2 事業方針

(1) 鑑賞事業

令和7年度は、区民に良質な芸術・文化に触れる機会を提供するため、他館との連携を図る事業や親子で楽しめる事業など、より多様で魅力ある公演やイベントを実施します。

ア 主催事業

フレッシュ名曲コンサート、ラウンジライブなど6事業

イ 共催事業

0歳からのコンサート、オペラ公演など9事業

(2) 地域の芸術文化・支援事業

豊かで創造性のある区民文化の醸成や魅力のある地域づくり、そして安全・安心なホールを目指してまいります。また、地域の多様な芸術文化団体の活動に対して、施設利用や広報等の支援を行います。

ア 主催事業

避難訓練コンサート、未来の音コンサートの2事業

イ 共催事業

めぐろパーシモン芸術文化ネットワーク（5団体）による公演など15事業

(3) 体験・普及事業

次代を担う子どもたちの育成事業や※社会包摂の視点も踏まえた事業等に積極的に取り組みます。これまで目黒区立小・中学校を対象に実施してきたアウトリーチプログラムは、各学校の回数を増やし、引き続き、区内の都立・私立学校や病院・特別養護老人ホーム等を対象に、芸術文化に身近に触れる機会の更なる充実を図ります。

※社会包摂：社会的に孤立や困難を抱えている人々に対して社会参加の機会を開き、社会的課題の緩和や解決に取り組む継続的活動

ア アウトリーチプログラム

区立小中学校、区立幼稚園・こども園、東京医療センター、区立特別養護老人ホーム、心身障害者センター

イ ワークショップ事業

子ども向けワークショップ(演劇、ダンス)、大人のための演劇ワークショップ

(4) 指定管理事業（区との基本協定に基づき財団が実施する事業）

結成20周年を迎える気鋭のジャズバンドによる良質のプログラムを実施し、地域における音楽の裾野を広げることを目指します。

(5) 受託事業

ア 目黒区文化祭

目黒区文化団体連合会や区と協力し、民踊・音楽・演劇をはじめ様々な芸術文化団体の活動を支援します。

イ めぐるオータムアート

目黒区美術館と連携し、音楽と美術を合わせた創造性のあるプログラム等を実施します。

(6) 貸館事業

施設の安全・安心な管理運営とともに、公平・公正な施設の貸出を行ってまいります。

なお、目黒区の実施計画に基づき、大ホール舞台機構の部品交換工事のため、令和7年11月4日から8年1月10日まで休館いたします。

目黒区美術館

1 運営方針

- (1) 芸術文化活動の拠点として、誰もが身近で気軽に芸術文化に触れ、親しむとともに、自らが芸術文化活動に参加できるよう、より開かれた美術館を実現することで、芸術文化を通して様々な境界を超えて人と人がつながる「文化縁」の形成、充実を図ります。
- (2) 事業運営に当たっては、経費の抑制に努めながら、予め作成した年間事業スケジュールに沿って実施します。
また、他団体助成金の獲得など収入の確保に積極的に取り組むとともに、費用対効果も考慮しながら、事業ごとの収支バランスに留意してまいります。
- (3) 展覧会事業では、区民がより鑑賞を楽しめるよう、収蔵品も活用し、幅広いテーマによる企画展を展開するほか、展覧会の関連催事を実施します。
- (4) 教育普及事業では、展覧会に関連するワークショップや画材の実験室、ガイドツアー、トイコレクションプログラムなど、体験型や保護者と子どもで参加するプログラム等、様々な事業を実施し、楽しみながら芸術文化へアプローチできる機会を提供します。
また、ギャラリートツアーでは、引き続き校長会や区工部会等学校教職員や学童保育クラブ職員などへの趣旨説明を丁寧に行い、子どもの鑑賞活動機会の拡充を図られるよう努めてまいります。
- (5) 受託事業等の実施に当たっては、文化ホールや区の芸術文化推進事業と連携を図り、幅広い芸術文化活動の充実に寄与するよう努めてまいります。
- (6) 広報の一環として、ホームページのほか各種ソーシャルネットワークサービスを活用し、配信頻度や動画の配信時間の長さにも配慮するなど、より効果的な情報発信を図ってまいります。
また、引き続き YouTube チャンネル上に展覧会や催事に関連した動画を公開し、積極的なPRに努めてまいります。

2 事業方針

(1) 展覧会事業

収蔵品を活かしながら、目黒ゆかりの作家を紹介するなど、区民に親しみやすい内容の事業を展開します。

また、区民等の観覧料金の設定については、引き続き実施できるよう区と協議してまいります。

ア 自主企画展（3展）

個性ある企画を通して多様な作品を紹介する展覧会

イ 指定管理事業（2展）

区との基本協定に基づき財団が実施する目黒区美術館コレクション展及びめぐろの子どもたち展

ウ 年間開館日数

区展を加え178日

エ 年間入館者数目標

5展（自主企画展3展、指定管理事業2展）で概ね2万6千人

（2）教育普及事業

美術の普及や美術作品、地域の文化財への理解を深めるとともに、「観る」、「創る」、「考える」などの活動や交流を通して感性が育まれる事業として、例年行っている夏・春のワークショップやトイコレクションプログラムをはじめ、展覧会に関連したワークショップ、ギャラリートツアー、講演会等を実施します。

（3）受託事業等

受託事業として、めぐろオータムアートを実施します。また、区展（区民作品展）への協力等を行ってまいります。

（4）調査研究

区内の様々な文化資源の調査研究を深めてまいります。

また、個々の学芸員の専門性を活かしながら、美術館の事業運営を見据えた、より実践的な学芸活動を進めてまいります。

こうした調査研究の成果を土台にして、魅力ある企画展を催し、美術作品の豊かな表現を区民に伝えてまいります。

（5）区民等の芸術文化活動の支援

区内美術団体に対して、区民ギャラリーを提供するなど、区民の芸術文化活動を支援します。

美術館や地域の活性化を図るため、地元商店街、区内の美術館や博物館などとの協力関係の構築に努めるとともに、区や他団体等との連携を図り、芸術文化活動の推進に努めてまいります。

（6）区民ギャラリーの運営

公平で公正な利用に供するため、職員による適正な抽選会を実施します。

利用者に対しては、作業の安全性の確保や展示に関するアドバイスなどを通して、創作の発表や交流の場として誰もが気軽に区民ギャラリーを利用できるよう、適正な運営に努めてまいります。

令和7年度 目黒区文化ホール事業計画

1 自主事業

(1) 鑑賞事業 [15事業・66公演]

(単位:円)

区分	事業・公演						収入				支出	収入-支出 (自主財源)	
	番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	公演 数等	チケット・ 参加費	区補助金	その他 ※	計			
主催	伝統芸能	1	1月	大ホール	○ 新春落語	新春に行う恒例の落語公演	1	4,122,490	0	0	4,122,490	3,393,100	729,390
	クラシック	2	3月	大ホール 小ホール	○ フレッシュ名曲コンサート	新進気鋭のアーティストをソリストとしたクラシックコンサート。本公演の来場者拡大のためプレコンサート実施。助成金活用事業	2	3,885,345	0	3,600,000	7,485,345	7,969,169	△ 483,824
		3	6月	小ホール	○ 室内楽公演	著名なアーティストによる室内楽公演(東京六人組)	2	1,480,000	0	0	1,480,000	2,195,238	△ 715,238
	ポピュラー	4	冬	小ホール	○ JAZZ公演	著名なアーティストによるJAZZ公演	1	649,800	0	0	649,800	716,900	△ 67,100
		5	未定	大ホール	○ 夜のラウンジライブ	大ホールホワイエを活用した平日夜間のコンサート	2	360,000	0	0	360,000	528,500	△ 168,500
	その他	6	未定	美術館	○ 美術館連携公演	美術館事業との連携公演	2	252,000	0	0	252,000	413,500	△ 161,500
					○ 次年度準備	次年度事業の準備経費		0	0	0	0	100,000	△ 100,000
小計	6					10	10,749,635	0	3,600,000	14,349,635	15,316,407	△ 966,772	
共催	バレエ	1	8月	大ホール 小ホール	○ 東京バレエ団第13回 めぐるバレエ祭り	東京バレエ団主催による大ホール公演と小ホール等での各種ワークショップやイベント	40	108,000	0	0	108,000	15,000	93,000
	クラシック	2	6月	小ホール GTホール	○ レクチャー付室内楽公演	(一社)Music Dialogue主催によるレクチャー付室内楽公演	2	11,840	0	0	11,840	11,840	0
		3	2月	大ホール	○ オペラ「フィガロの結婚」	Bunkamura主催によるオペラ公演	3	279,720	0	0	279,720	36,000	243,720
		4	8月	大ホール	★ 0歳からのコンサート	(一社)東京21世紀管弦楽団主催によるファミリーコンサート	2	21,600	0	0	21,600	21,600	0
		5	1月	大ホール	☆ ぱんだウインドオーケストラ	ぱんだウインドオーケストラ主催によるコンサート	1	44,280	0	0	44,280	44,280	0
	ポピュラー	6	5月 9月	大ホール	○ ポピュラーコンサート	東京労音主催によるポピュラーコンサート	3	90,720	0	0	90,720	20,000	70,720
		7	9月	小ホール	★ JAZZコンサート	内藤プランニング主催によるJAZZコンサート	1	12,150	0	0	12,150	12,150	0
	伝統芸能	8	5月	小ホール	○ 高橋竹童	津軽三味線奏者の高橋竹童によるコンサート	1	23,760	0	0	23,760	23,760	0
		9	春 夏・秋	大ホール	○ 落語	年3回の落語公演	3	188,892	0	0	188,892	30,000	158,892
小計	9					56	780,962	0	0	780,962	214,630	566,332	
計	15					66	11,530,597	0	3,600,000	15,130,597	15,531,037	△ 400,440	

※ 主催の番号2のその他は、(公財)東京都歴史文化財団からの助成金(350万円予定)及び広告料収入(10万円)

(2) 地域の芸術文化・支援事業 [17事業・21公演]

(単位:円)

区分	事業・公演						収入				支出	収入-支出 (自主財源)	
	番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	公演 数等	チケット・ 参加費	区補助金	その他	計			
主催	地域支援	1	4月	大ホール	○ 第14回避難訓練コンサート	公演中に避難訓練を行う企画 (出演:東京音楽大学)	1	0	634,500	0	634,500	634,500	0
	新進支援	2	未定	小ホール	○ 未来の音コンサート	新進アーティストのクラシックコンサート	2	1,140,000	0	0	1,140,000	1,367,738	△ 227,738
	小計	2					3	1,140,000	634,500	0	1,774,500	2,002,238	△ 227,738
共催	団体支援	1	4月 3月	大ホール	○ 全国舞踊コンクール 決選・翌年度予選	東京新聞主催によるバレエ・舞踊・邦舞のコンクール	1	0	0	0	0	78,700	△ 78,700
		2	6月	大ホール	○ 全国舞踊コンクール 入賞者アンコール公演	東京新聞主催によるバレエ・舞踊・邦舞のコンクール入賞者 による公演	1	5,200	0	0	5,200	5,200	0
		3	6月	大ホール	○ 東京新聞児童舞踊合同公演	東京新聞主催による児童舞踊部門の公演	1	1,000	0	0	1,000	1,000	0
		4	4月	大ホール	○ 東山オーケストラ演奏会 *1	目黒区東山オーケストラ主催による演奏会	1	0	0	0	0	0	0
		5	5月	GTホール	○ 目黒レクチャーコンサート邦楽 煌(きらら)	邦楽研究会 芦垣主催による現代音楽と邦楽のコンサート	2	900	0	0	900	900	0
		6	1月	大ホール	○ 目黒区民交響楽団 定期演奏会 *1	目黒区民交響楽団主催による定期演奏会	1	5,000	0	0	5,000	5,000	0
		7	6月	大ホール	○ 目黒吹奏楽団 定期演奏会 *1	目黒吹奏楽団主催による定期演奏会 (気仙沼吹奏楽団との ジョイントコンサート)	1	0	0	0	0	180,000	△ 180,000
		8	7月	大ホール	○ 東京マンドリン宮田楽団 定期演奏会	東京マンドリン宮田楽団主催による定期演奏会	1	36,000	0	0	36,000	36,000	0
		9	4月 7月	小ホール	○ 舞台芸術に親しむ	(公財)北野生涯教育振興会による公演	2	29,700	0	0	29,700	10,800	18,900
		10	年間	未定	☆ 北野財団主催 ヤマトノオロチ(練習)	令和8年度の北野生涯教育振興会によるオペラ「ヤマトノ オロチ」公演に出演する区民合唱団の練習	1	0	0	0	0	0	0
		11	7月	大ホール 小ホール	○ パーシモンはたるまつり	パーシモンはたる祭り実行委員会主催による区民キャンパ スで実施する地域イベント	1	0	150,000	0	150,000	300,000	△ 150,000
		12	10月	大ホール	○ めぐる童謡コンサート *1	童謡の里めぐろ保存会主催による童謡・合唱等のコンサート	1	10,000	0	0	10,000	10,000	0
		13	2月	大ホール	○ 毎日映画コンクール	(株)毎日新聞社主催による映画コンクール表彰式	1	0	3,544,000	0	3,544,000	3,544,000	0
		14	3月	大ホール	○ めぐるクラシックセレクション *1	目黒区クラシック音楽家協会主催によるコンサート	1	8,500	0	0	8,500	8,500	0
	子育て支援	15	3月	小ホール	○ 親子のためのふれあいコンサート	東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団主催による ファミリーコンサート	2	7,500	0	0	7,500	7,500	0
小計	15					18	103,800	3,694,000	0	3,797,800	4,187,600	△ 389,800	
計	17					21	1,243,800	4,328,500	0	5,572,300	6,189,838	△ 617,538	

※1 めぐるパーシモン芸術文化ネットワークによる公演。同ネットワークは、芸術文化活動を通して活動団体の交流・連携・協力を深め、目黒区の芸術文化の振興を進めることを目的として、目黒区東山オーケストラ、目黒区民交響楽団、目黒吹奏楽団、童謡の里めぐろ保存会、目黒区クラシック音楽家協会により構成している。

(3) 体験・普及事業 [3事業・48公演]

(単位:円)

区分	事業・公演						収入				支出	収入-支出 (自主財源)	
	番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	公演数等	チケット・参加費	区補助金	その他※	計			
主催	ワークショップ	1	6月7月	小ホール	○ 子ども向けワークショップ(演劇②、ダンス②)	子どもを対象にしたワークショップ	4	169,000	0	1,400,000	1,569,000	1,809,900	△ 240,900
		2	未定	小ホール	○ 大人のための演劇ワークショップ	大人を対象にしたワークショップ	1	100,000	0	0	100,000	1,013,200	△ 913,200
	アウトリーチ	3	年間	小中学校等	○ アウトリーチプログラム	区内小中学校等にアーティストが出向き、子どもたち等との交流等を実施	43	0	5,000,000	1,000,000	6,000,000	6,570,414	△ 570,414
計		3				48	269,000	5,000,000	2,400,000	7,669,000	9,393,514	△ 1,724,514	

※ 番号1、3のその他は、(公財)北野生涯教育振興会からの協賛金

公演等事業合計 [(1)~(3)]	(35事業・135公演)	13,043,397	9,328,500	6,000,000	28,371,897	31,114,389	△ 2,742,492
--------------------------	---------------------	-------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	--------------------

(4) 自主事業運営経費

(単位:円)

区分	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	収入				支出	収入-支出 (自主財源)
			チケット・参加費	区補助金	その他※	計		
自主事業 運営経費	○ チケット手数料及び委託	チケット購入に係るシステム委託及び手数料	0	500,000	0	500,000	1,414,620	△ 914,620
	○ 都立大学駅前ポスター掲出委託	都立大学駅前に設置している看板掲出料	0	458,600	0	458,600	486,400	△ 27,800
	○ ボランティア活動の支援	ホールの事業等のスタッフとして活動を支援	0	0	0	0	26,250	△ 26,250
	○ 賛助会運営	ホール賛助会(法人・個人)の運営	0	0	612,000	612,000	35,500	576,500
	○ アートレター	財団情報紙である「アートレター」の作成・配布	0	2,098,800	854,000	2,952,800	6,000,000	△ 3,047,200
	○ その他全体広報	ホール全体の広報等	0	0	0	0	200,000	△ 200,000
	○ 鑑賞機会の多様化に伴う事業	事業に係る動画配信費用等	0	0	0	0	800,000	△ 800,000
計			0	3,057,400	1,466,000	4,523,400	8,962,770	△ 4,439,370

※ 賛助会運営のその他は、賛助会費。アートレターのその他は、広告料収入

自主事業合計 [(1)~(4)]	13,043,397	12,385,900	7,466,000	32,895,297	40,077,159	△ 7,181,862
-------------------------	-------------------	-------------------	------------------	-------------------	-------------------	--------------------

2 指定管理事業

(単位:円)

区分	事業・公演					収入				支出	収入-支出 (自主財源)	
	番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	公演 数等	チケット・ 参加費	指定管理料	その他			計
指定管理事業	1	9月	大ホール	★ ジェントル フォレスト ジャズ バンド	結成20周年のビッグバンドによる世代を問わず楽しめる公演	1	2,911,840	2,000,000	0	4,911,840	4,911,840	0
計	1					1	2,911,840	2,000,000	0	4,911,840	4,911,840	0

3 受託事業

(単位:円)

区分	事業・公演					収入				支出	収入-支出 (自主財源)	
	番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	公演 数等	チケット・ 参加費	区委託料	その他			計
受託事業	1	春・秋	大・小 ホール等	○ 第60回目黒区文化祭	日舞、合唱、民踊、華茶道、邦楽、洋舞、吟剣、自主グループ、演劇、謡曲、民謡、音楽、ユネスコの各団体による公演	14	0	1,963,843	0	1,963,843	1,963,843	0
	2	秋	区内施設等	○ めぐるオータムアート	区の特徴を生かし「聴く、観る、知る、創造する、育てる」の視点で①美術館との連携事業②区内施設でのコンサートを実施	2	228,000	796,000	0	1,024,000	1,024,000	0
計	2					16	228,000	2,759,843	0	2,987,843	2,987,843	0

全事業合計 [1~3]						16,183,237	17,145,743	7,466,000	40,794,980	47,976,842	△ 7,181,862
--------------------	--	--	--	--	--	-------------------	-------------------	------------------	-------------------	-------------------	--------------------

令和7年度 目黒区美術館事業計画

1 自主事業
(1) 展覧会事業

番号	展覧会名	期間(予定)	内容	収入				支出	収入-支出 (自主財源)
				展示事業	区補助金	その他	計		
1	遙かなるイタリア 川村清雄と寺崎武男	4月19日(土) ~6月8日(日) [44日間]	当館ではこれまで、戦前に欧米に留学した画家たちの作品を収集し、展覧会で紹介してきました。 本展では、イタリアに学んだ2人の画家、川村清雄と寺崎武男を取り上げます。ヴェネツィアの王立美術学校で学んだ川村は、帰国後は作品が設置される当時の日本の建築空間を考慮し、屏風や漆器に油彩で描くユニークな作品を残します。一方、寺崎はヴァチカンで見た天正遣欧使節団の壁画に感銘を受け、ヴェネツィアで壁画の研究に勤しみ、帰国後は聖徳記念絵画館や目黒のカトリック碑文谷教会(サレジオ教会)での制作などに結実します。 本展では、愛知県立芸術大学での3年間にわたる修復を終えた、ティエポロ作《クレオパトラの饗宴》の寺崎による模写を、修復のプロセスも併せて紹介します。	2,490,000	589,692	0	3,079,692	7,579,692	△ 4,500,000
2	○△□えほんのせかい+ 目黒区美術館トイコレクション Kult・ネフ生誕99年	7月5日(土) ~8月24日(日) [44日間]	当館では、創造性を育み、美術と人を結ぶツールとして、木製玩具を中心としたデザイン性に優れた「トイ」を収集しています。「手で考える」という視点から収集したトイは、年齢を超えてイメージネーションを広げてくれる教材でもあります。 本展では、このトイのシンプルな造形に着目し、「赤ちゃん絵本」と呼ばれる乳幼児を対象にした絵本原画とともに展示します。シンプルな形、美しい色彩に特徴のあるこうした絵本は、乳幼児だけではなく大人をも惹きつけるものです。さらに大人にとっては、新しい発見や気づきがあるかもしれません。絵本とトイを幅広く楽しんでいただける展覧会です。併せて、当館のトイコレクションの核となるトイのメーカー、ネフ社の創業者、Kult・ネフについても取り上げます。	3,015,000	589,692	0	3,604,692	8,604,692	△ 5,000,000
3	岡田謙三 パリ・目黒・ニューヨーク	令和8年 2月21日(土) ~3月31日(火) [33日間] (引き続き令和8 年5月10日(日) まで開催予定)	1929年に自由が丘にアトリエを築いた目黒にゆかりのある芸術家・岡田謙三は、1920年代のパリと1950年代以降のニューヨーク、二つの都市と美術の時代に生きた画家です。 本展では、岡田が、1950年の渡米以降、次第に抽象へと転じ、淡い色面を組み合わせた独自の作風を確立していく過程に着目します。岡田は、これまでニューヨークを席卷した抽象表現主義の作家との関連が指摘されてきましたが、パリに滞在していた1920年代からすでに「抽象性」について考え始めていました。当時のパリには、岡田と同じように海外から渡ってきた芸術家が、モンパルナスのカフェなどに集い、互いに議論を交わし、岡田もまた、友人で彫刻家の清水多嘉示らとともに積極的にその輪の中に入っていたことが明らかになっています。議論の内容が専ら「抽象性」に関することだったと振り返る清水の言葉からも、絵画や彫刻といった表現の垣根を越えて、岡田の周囲にいた芸術家たちにとって、一つの共通するテーマであったことが推測できます。 本展は、ニューヨークで花開いた岡田の表現を、1920年代の滯仏、1950年代の滯米時代に交流のあった芸術家たちの作品との比較から、再検討する試みです。	2,100,000	6,300,000	0	8,400,000	8,400,000	0
4	次年度準備経費	—	次年度事業チラシ、デザイン費等	0	0	0	0	122,000	△ 122,000
計				7,605,000	7,479,384	0	15,084,384	24,706,384	△ 9,622,000

(2) 教育普及事業

(単位:円)

番号	事業名		時期(予定)	募集対象	回数	内容	収入				支出	自主財源 (収入-支出)
							催物収入	区補助金	その他※	計		
1	ワークショップ(1)夏		7月~9月	子ども~大人	4コース程度	夏季に開催する展覧会に関連した内容を行います。	30,000	400,000	0	430,000	430,000	0
2	ワークショップ(2)春		令和8年 2月~3月	子ども~大人	3コース程度	美術の基本に関するテーマを設定し、美術全般についての美術講座を開催します。	40,000	310,000	0	350,000	350,000	0
3	目黒区総合庁舎 建築ガイドツアー		4月~6月	中学生~大人	4回程度	村野藤吾設計の目黒区総合庁舎の見どころを解説する人気の庁舎建築ツアーです。国内各地の村野建築ツアーなど関係する美術館等相互の広報も前年に続き実施します。	160,000	140,000	80,000	380,000	380,000	0
4	トイコレクション プログラム	アウトリーチ	5月~6月 10月~11月	乳幼児~大人	2回	トイコレクションボランティアチームが、児童館で展開するアウトリーチプログラムです。テーマとストーリーをつくり、児童館に来る子どもたちと遊び美術館を紹介します。トイの日は、美術館で実施します。						
		トイの日	7月~9月	乳幼児~大人	4日程度							
5	大人のための美術カフェ		該当する展覧会の会期中	高校生以上	複数回	平成26年度から始めた当館学芸員による、大人向けのゆるやかな美術談義を行います。ラウンジ等で展覧会担当学芸員が担当した展覧会や美術に関するエピソードなど自由にテーマを設定してお話します。						
6	デザインキャンプ プラス		夏以降	高校生以上	複数回	令和2年度に第10回を迎えるまで開催した「デザインキャンプ」を継承し、5年度に新たにプラス株式会社ファニチャーカンパニーと協働して再起動したワークショップです。目黒区を中心とした近隣住民を意識し、デザインを考える・体験する良質な場とつながりを提供するための活動を展開します。						
7	画材の実験室		該当する展覧会の会期中	子ども~大人	複数回	美術作品を多角的な視点で視るために、実際に展示されている作品を構成する画材や素材、技法について着目し、鑑賞の前後にどなたでも気軽に体験できるミニ講座を開催します。						
8	ギャラリーツアー		各会期中	小中学生等	複数回	区内近隣の小中学校、学童保育クラブ、美術部等の鑑賞教室を受け入れます。						
9	美術講座		夏以降	高校生以上	複数回	美術に関する連続講座等を開催します。						
計							230,000	850,000	80,000	1,160,000	1,160,000	0

※ その他は、博物館実習収入

自主事業合計 [(1)・(2)]							7,835,000	8,329,384	80,000	16,244,384	25,866,384	△ 9,622,000
-------------------------	--	--	--	--	--	--	------------------	------------------	---------------	-------------------	-------------------	--------------------

2 指定管理事業

(単位:円)

番号	展覧会名	期間(予定)	内容	収入				支出	自主財源 (収入-支出)
				展示事業	指定管理料	その他	計		
1	目黒区美術館コレクション展	10月11日(土) ~11月16日(日) [32日間]	目黒区美術館では1987年の開館以来、近代以降の、海外で学んだり、国際的に活躍をした日本人画家を中心として、目黒にゆかりある作家・作品に焦点を当て、特色あるコレクションを形成してきました。これまで収集してきた所蔵作品の中から、人気の高い作品を中心に紹介します。	905,000	5,178,000	0	6,083,000	6,083,000	0
2	めぐろの子どもたち展	令和8年 1月17日(土) ~2月1日(日) [14日間]	目黒区立の幼稚園、こども園、小学校、中学校で学ぶ子どもたちが、授業中に制作した図画工作・美術・書道などの作品を展示し、子どもたちの素直な目を通して発見された驚きや、美しいものにしたいという意欲など、心の動きが豊かに表現された力作を紹介します。併せて交流のある海外都市の子どもたちが描いた作品も展示します。	0	2,121,100	0	2,121,100	2,121,100	0
計				905,000	7,299,100	0	8,204,100	8,204,100	0

3 受託事業

(単位:円)

番号	事業名	時期(予定)	募集対象	回数	内容	収入				支出	自主財源 (収入-支出)
						催物収入	委託料	その他	計		
1	めぐろオータムアート (区と財団の共同企画)	秋頃	未定	未定	目黒界隈の建築を見るツアー「建築めぐり塾」、家族で美術と美術館に親しんでいただくワークショップです。 パーシモンホールと共同し、音楽と美術に関する催事を行います。	21,000	282,000	0	303,000	303,000	0
計						21,000	282,000	0	303,000	303,000	0

全事業合計 [1~3]						8,761,000	15,910,484	80,000	24,751,484	34,373,484	△ 9,622,000
--------------------	--	--	--	--	--	------------------	-------------------	---------------	-------------------	-------------------	--------------------

4 その他事業

(1) 後援事業 (区民ギャラリー) ※ 時期は予定

ア 目黒区書作家協会展 : 5月

イ 目黒区美術家協会展 : 6月

ウ 目黒区美芸作家協会展 : 令和8年3月

(2) 協力事業 (主催: 目黒区民作品展実行委員会) ※ 時期は予定

区展 (区民作品展) : 9月